

2025 チェロ部門 募集要項

- 2025 CELLO SECTION -

1. 開催概要

■ 予選

9月25日（木）・9月26日（金）・9月27日（土）	よみうり大手町ホール
----------------------------	------------

■ セミファイナル

9月29日（月）・9月30日（火）	よみうり大手町ホール
-------------------	------------

■ ファイナル

10月2日（木）	サントリーホール（大ホール Main Hall）
----------	--------------------------

■ 表彰・披露演奏会

10月3日（金）	会場未定
----------	------

※開場・開演時刻は予定です。

主催

- 港区
- 公益財団法人港区スポーツ・ふれあい文化健康財団
- 東京MINATO CITY国際音楽コンクール＆ワークショップ実行委員会

スポンサー

詳細は、後日発表いたします。

2. 開催概要

■ 組織体制

詳細は、後日発表いたします。

3. 組織

実行委員会は、コンクールの企画と運営のための事務局を設け、コンクール開催の都度、音楽専門委員会・審査委員会は専門的な知識を有した国内外の音楽家によって構成される。予備審査を行う審査員氏名は公表される。

4. コンクールの流れ

■ タイムテーブル

2025年5月30日（金）	エンタリー締め切り 予備審査の演奏データをアップロード ※締め切り後、審査員氏名発表
2025年6月上旬	予備審査 課題曲の演奏データを審査
2025年6月中旬	出場予定者決定
2025年9月23日（火・祝）	出場者末日、登録 審査員来日
2025年9月24日（水）	出場順抽選会 審査委員会
2025年9月25日（木）	予選
2025年9月26日（金）	予選
2025年9月27日（土）	予選 結果発表
2025年9月28日（日）	ワークショップ セミファイナル リハーサル
2025年9月29日（月）	セミファイナル
2025年9月30日（火）	セミファイナル 結果発表
2025年10月1日（水）	オーケストラリハーサル
2025年10月2日（木）	本選
2025年10月3日（金）	表彰式・披露演奏会

5. 参加手続

■ 参加資格

国籍にかかわりなく、1995年～2009年の間に出生した者が参加できる。

※コンクール開催初日（2025年9月25日）に、16歳以上、31歳未満であること

参加希望者は、いかなるイデオロギー的、言語的、政治的、宗教的、または人種的な理由によつても拒否されはならない。

■ 応募方法

すべての申し込みは、オンライン申込サービスMuvacからのみの受付です。

※Muvacの利用には、事前のアカウント登録（無料）が必要です。

申込方法の詳細は後日掲載いたします。

※Muvacでの申請中に技術的な問題が発生した場合、申請者はできるだけ早くMuvacに連絡（英語のみ）すること。

■ 参加手続きに必要なもの

- 住所、氏名、年齢、メールアドレス、電話番号などの連絡先ほか音楽的略歴(MuvacのプロフィールページからCV/résuméを作成)
- 顔写真の画像データ（カラー）
※顔写真は充分に鮮明で、背景には何も写っておらず、帽子やサングラスその他何も顔にかかっていないこと。また、2025年3月以降に撮影されたものであること。
- パスポートの画像データ（カラー）
- 参加希望者が、予備審査の課題曲を演奏した映像声のデータ（演奏動画）

■ 予備審査

実行委員会は委託した予備審査員により、予選に進める約30名を選出する。

予備審査は一般公開されないが、参加希望者は全員の演奏を聞くことができる。

締め切り後に、Muvac上の視聴用サイトで連絡する。

6. 予選への出場承認通知・参加料

- 予備審査を通過したもの（出場者と呼ぶ）に、出場承認通知および日本人作品の楽譜（予選の課題曲）を送る。
- 出場料3万円（日本円）を東京での出場者登録時に現金で支払うこと。

7. 旅費・滞在費

出場のための港区への往復旅費は出場者の負担とするが、外国人出場者（日本在住者は除く）に対しては、10万円（日本円）を、またアジア地域からの出場者には5万円（日本円）または居住地最寄りの国際空港から東京へのエコノミークラス往復航空運賃のどちらか少額の方を旅費補助とする。旅費補助額は、出場者の出身地（国籍）に基づいて算定する。（留学地からの請求は認めない）

海外からの外国籍の出場者は主催者が用意した宿舎（朝食付き）に無料で滞在できる。ピアニストを同伴する出場者は、自らの費用負担で同伴する。上記宿舎へは出場者本人のみ無料で宿泊できることとする。

出場者は、2025年9月24日に行われる出場順抽選会の開始までに港区に到着し、事務局において出場者登録しなければならない。期限までに登録をしない者は出場の権利を失う。

8. 練習

ピアニストを同伴しない出場者に対して、実行委員会は、公式ピアニストを用意し、セミファイナルの前に1回、90分ずつ無償で練習の機会を与える。本選の前にオーケストラと1回練習の機会を与える。本選当日のオーケストラとの練習時間配分は指揮者に一任される。

9. 演奏

演奏の順序は出場順の抽選において、予選前に決定する。

出場者は、演奏された時刻までに、コンクール会場の所定の場所に集合しなければならない。但し、出場者がやむを得ない理由で指定の時刻に遅れた場合、本人から演奏希望の申し出があれば、実行委員会はコンクールの進行状況により、その者の演奏を承認することができる。

課題曲の演奏について楽譜をみてもかまわないが、室内楽以外の審査には影響する場合がある。

予選・セミファイナル・本選は公開される。

10. 演奏に関する権利

コンクール出場に関するすべての演奏、および第1位入賞者のために賞の一部としてコンクールが用意する演奏会におけるすべての演奏に関して、下記のすべての権利は実行委員会に属し、実行委員会がこれを利用することにつき、コンクール出場者は何らの異議をのべたり、名目の如何を問わず金銭の請求をすることができない。

- ラジオ、テレビ等の放送をすること
- 放送のため作ること否とも問わず、録音・録画をすること
- CD及びDVD等制作のための録音・録画、及びその複製をすること
- 写真を撮影し、その写真を複製すること、また、それらを頒布・販売すること

11. 審査

国際的に著名な審査員7名（予定）によって審査は行われる。

審査員は出場者のうち過去2年内に3ヶ月以上自己に師事したことのある者については審査委員会にその氏名を申告しなければならない。

審査委員会における決定については、いかなる異議なしし不服申し立ても許されない。

審査員と出場者は予選開始から本選終了までの間は、いかなる場合も接触してはならない。これに違反した場合、出場者は出場資格を失い、審査員は審査員としての資格を失う。

12. 賞

第1位	賞金 500万円・賞状・金メダル
第2位	賞金 200万円・賞状・銀メダル
第3位	賞金 100万円・賞状・銅メダル

同位入賞者が複数の場合はその該当順位及び次順位の賞金の合計額を等分する。

賞金額は日本の税法に基づく税金を含むものとする。

予選・セミファイナル・本選は開催される。

出場者はA～Bのグループの中から各1曲及びCを選ぶこと。計3曲。

A : 下記のうち1曲

J.S.バッハ
以下のいずれかの無伴奏チェロ組曲よりプレリュードヒサラバンド

- 無伴奏チェロ組曲第4番 変ホ長調 BWV1010
- 無伴奏チェロ組曲第5番 ハ短調 BWV1011
- 無伴奏チェロ組曲第6番 ニ長調 BWV1012

※ヒサラバンドは練習返しなし

※予備審査曲と同曲可

B : 出場者が選択する任意の1曲。

無伴奏曲に限る。楽章抜粋も可。出版されている曲に限る。

C : 日本人作品（無伴奏 8分程度）

楽譜は参加が確認された出場者に送付する。

■ セミファイナル（70分以内）

出場者の選曲によるL.vanベートヴェンのチェロ・ソナタを含むリサイタル・プログラムを組むこと（70分以内）

無伴奏またはピアノ伴奏による作品を含むことができる。大作からの抜粋も可。プロのチェリストに要求される力量を充分に表すことのできる、多様なスタイルの曲目から成るプログラムであること。なお、選択できる曲は出版されている曲に限る。

■ ファイナル

A、Bからそれぞれ1曲を選択し演奏する（オーケストラとの共演）

- J.ハイドン / チェロ協奏曲第1番 ハ長調 Hob.VIIb:1 より 第1楽章 モデラート（カデンツア付き）
- J.ハイドン / チェロ協奏曲第2番 ニ長調 Hob.VIIb:2 より 第1楽章 アレグロ・モデラート（カデンツア付き）

※カデンツアは作曲の物に限る既発表・未発表は問わない

B : オーケストラ

東京フィルハーモニー交響楽団

キンボ・イシイ

この募集要項は「東京MINATO CITY国際音楽コンクール実施要綱」に基づいて作成されたもので、これに関して発生する問題は日本語のコンクール本実施要綱および日本法に準拠して解決される。